

B-35 被服材料中の水分の移動に関する研究

香蘭女短大 坂根 嘉子
○有馬 智子

本研究は、被服材料の防水、染色加工、着心地の問題や特に洗濯後の乾燥に関する問題に関係をもち、材料面の多彩な今日各試料を比較して再評価することは、重要な意義を有するものと思われる。

第一報において各種の被服材料、(動物繊維、植物繊維、化学繊維、いずれも平織12種類)を用い、試験片を垂直につるしその下端を水面に浸漬して、毛管現象で水分が布地中を上昇する速度を測定した結果について報告した。

本報告では試験片を「わく」に水平に張りその中心に水滴(0.01 ml)を滴下し、その水分が布地中を平面に拡散する状態を写真にとり、拡散の状況、拡散速度を測定し、その結果を繊維の種類、糸の組成、織物の密度、織方等から検討し、合わせて毛管上昇の結果との関係について報告する。